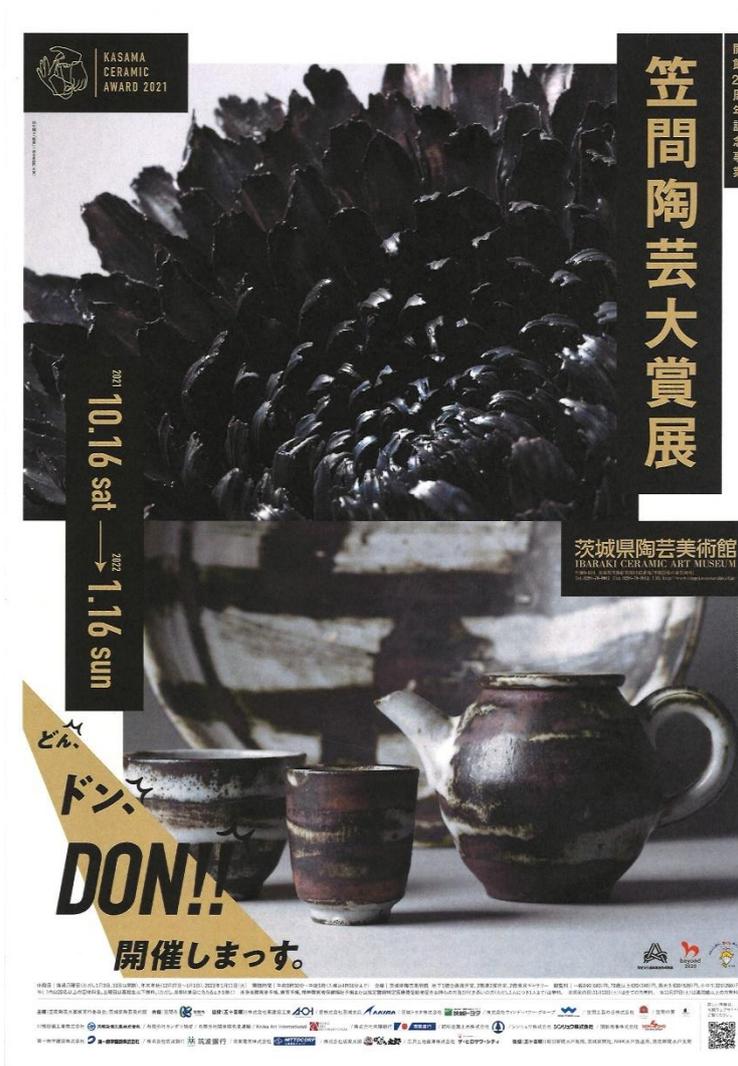


笠間陶芸大賞展実行委員会 プレス・リリース

開館20周年記念事業 笠間陶芸大賞展



(笠間陶芸大賞展ポスターデザイン)

お問い合わせはこちらまでお願いします。↓↓↓

茨城県陶芸美術館内 笠間陶芸大賞展実行委員会事務局

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地 [笠間芸術の森公園内]

Tel. 0296-70-0011 Email. [kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp)

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/exhibition/kca2021/index/htm>

## 【笠間陶芸大賞展について・見どころ】

「笠間」の名を冠する陶芸の公募展として今回初めて実施する笠間陶芸大賞展は、伝統、オブジェ、食器等のジャンルの区別を取り払い、陶芸のフィールド全体を見渡します。

この公募展は一部公募部門と二部指名コンペ部門からなり、一部公募部門では、全国より応募を受けた548件の作品から147件の入選、入賞作を展示します。大賞には、田中陽子氏の作品「影華」が選ばれています。

二部指名コンペ部門は、「生活の器・食器」をキーワードに、5名の推薦委員が推薦した30名の作家の作品を紹介します。30名のうち、大賞を受賞した小野哲平氏を含む8名の作家が賞を受賞しています。

以上、笠間陶芸大賞展出品作により、現代陶芸の最新の到達点をご覧ください。

1. 展覧会名:開館 20 周年記念事業「笠間陶芸大賞展」
2. 会期:令和3年10月16日(土)～令和4年1月16日(日)
3. 開館時間:午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
4. 休館日:毎週月曜日(ただし1月3日、10日は開館)、年末年始(12月27日～1月1日)、1月11日(火)
5. 会場:茨城県陶芸美術館 地下1階企画展示室、2階第2展示室、2階県民ギャラリー
6. 主催:笠間陶芸大賞展実行委員会、茨城県陶芸美術館
7. 共催:笠間市
8. 協賛(五十音順):株式会社葵建設工業、昱株式会社茨城支店、茨城トヨタ株式会社、株式会社ウィンド・パワー・グループ、笠間工芸の丘株式会社、笠間の家、川根設備工業株式会社、有限会社カンダツ殖産、有限会社関東田名見運輸、Keiko Art International、株式会社常陽銀行、昭和造園土木株式会社、シンリュウ株式会社、関彰商事株式会社、第一熱学建設株式会社、株式会社筑波銀行、日東電気株式会社、株式会社坂東太郎、広沢土地倉庫株式会社
9. 助成:芸術文化振興基金
10. 後援(五十音順):朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、NHK 水戸放送局、読売新聞水戸支局

## 【出品内容】

一部公募部門 入賞入選作 147件

二部指名コンペ部門 入賞作家8名を含む30名の出品作家の作品

\*一部公募部門入賞作品、二部指名コンペ部門入賞作家については別紙資料をご参照ください。

\*プレスリリース表紙掲載のポスター画像、および別紙資料掲載の画像をご利用の際はお申しつけください。

\*企画の詳細やアクセス等は、各会場のウェブサイト等にてご確認ください。  
\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により予告なく企画を中止・延期する場合や人数制限を実施する場合がございます。変更の際には各会場ウェブサイト等でお知らせします。

## 【関連企画】

### ◎茨城県陶芸美術館を会場とする企画

#### ■一部公募部門 入賞作家アーティストトーク「制作秘話を明かします！」

日時：10/17（日）13:30～ 田中陽子氏、大石早矢香氏、稲葉周子氏

10/30（土）13:30～ アイザワリエ氏、中井波花氏、高橋朋子氏

場所：1階多目的ホール、地下1階企画展示室

参加費：無料（展示室の作品をご覧いただくため、別途観覧料が必要となります。）

予約：不要（開始時刻までに地下1階企画展示室前にお集まりください。）



茨城県陶芸美術館  
ウェブサイト

#### ■二部指名コンペ部門 山野辺彩（準大賞作家）×額賀章夫（推薦委員）クロストーク

日時：10/31（日）13:30～ 場所：2階県民ギャラリー

参加費：無料 予約：不要（開始時刻までに2階県民ギャラリーにお集まりください。）

#### ■二部指名コンペ部門 小野哲平（大賞作家）×笠間作家のクロストーク（YouTubeで公開）

日時：11/20（土）15:00～（予定） 大賞作家の小野哲平氏と笠間の作家（7名程度）がそれぞれ作品を持ち寄り、「なぜ、私はつくるのか」をテーマに語らう懇談会の様子を、当館youtubeにて公開します。

12月初旬公開予定（公開時は当館SNSで告知します）。

### ◎茨城県外での関連企画

#### ■日本橋三越本店 会場：日本橋三越本店本館6階・美術工芸サロン

○笠間陶芸大賞展 作家特集展示

・一部公募部門受賞作家作品特集 前期：10/20（水）～11/2（火）後期：11/3（水）～11/16（火）

・二部指名コンペ部門受賞作家うつわ特集 11/3（水）～11/16（火）

○関連トークショー

・二部審査員によるトークショー「生活のなかの器」 11/9（火）13:30～14:10

パネラー：新里明士氏、額賀章夫氏、広瀬一郎氏、松本武明氏、金子賢治（当館館長）

・一部受賞作家トークショー「受賞作家の喜びの声」 11/9（火）15:00～15:40

パネラー：田中陽子氏、アイザワリエ氏、大石早矢香氏、中井波花氏



日本橋三越本店  
ウェブサイト

#### ■柿傳ギャラリー（東京都新宿区）

○笠間陶芸大賞展 一部受賞作家特集展示 11/12（金）～11/18（木）



柿傳ギャラリー  
ウェブサイト

#### ■茨城県アンテナショップ「IBARAKI sense」（東京都中央区銀座）

茨城県陶芸美術館長の金子賢治が推薦する茨城県内の作家の作品を「金子セレクションコーナー」として展示、販売します。\*別紙「金子セレクションについて」をご参照ください。

前期：10/1（金）～10/5（火） 後期：10/15（金）～10/19（火）



IBARAKIsense  
ウェブサイト

### ◎茨城県内での関連企画

#### ■オープンアトリエ in かさま 2021

笠間陶芸大賞展の会期中、笠間市内の陶芸作家のアトリエを期間限定で一般公開するオープンアトリエを実施しています。詳しくはQRコードから「かさまのまど」フェイスブックをご覧ください。



「かさまのまど」  
Facebook

## 【審査について】

### ◎一部公募部門

応募締切： 令和3年5月14日（金）

第一次画像審査： 令和3年5月26日（水）

第二次作品審査： 令和3年6月23日（水）

応募作品数： 548件（42都道府県のほか、7地域からの応募）

\*国外の内訳は、韓国、中国、台湾、タイ、シンガポール、イスラエル、カナダ

入選作品数： 147件（入賞13点を含む）

\*大賞1件、準大賞1件、優秀賞2件、奨励賞3件、審査員特別賞6件

審査員（敬称略 五十音順）：石崎康之（岐阜県現代陶芸美術館長）

唐澤昌宏（国立工芸館長）

小山登美夫（小山登美夫ギャラリー代表）

寺本守（陶芸家、日本工芸会東日本支部顧問）

花里麻理（茨城県陶芸美術館学芸課長）

藤田裕一（現代美術艸居代表）

### ◎二部指名コンペ部門

賞選考日： 令和3年6月23日（水）

入賞： 8作家（5名の推薦委員があらかじめ推薦した30名の出品作家のなかから選出）

\*大賞1点、準大賞1点、優秀賞2点、奨励賞3点、審査員長特別賞1点

推薦委員（敬称略 五十音順）：ナガオカケンメイ（デザイナー活動家、D&DEPARTMENTディレクター）

新里明士（陶芸家）

額賀章夫（陶芸家）

広瀬一郎（桃居店主）

松本武明（ギャラリーうつわノート店主）

※両部門において、審査当日の審査員会での協議の結果、一部公募部門には審査員特別賞6本、二部指名コンペ部門には審査委員長特別賞1本を追加した。また、二部指名コンペ部門の賞選考については、上記推薦委員に茨城県陶芸美術館長金子賢治を加えた6名が行った。

### ◎審査結果の発表方法

笠間陶芸大賞展ウェブサイトにて7月9日より公開中。

## 【金子セレクションについて】

1 場 所 茨城県アンテナショップ (IBARAKI sense)

2 内 容

(1) 開催時期及び陶芸家

＜前期＞ 10月1日(金)～5日(火) 5日間

- ① 阿部慎太郎 (あべしんたろう)
- ② 町田 幸 (まちだみゆき)
- ③ 新島佐知子 (しんしまさちこ)

＜後期＞ 10月15日(金)～19日(火) 5日間

- ④ 鯨井 円美 (くじらいまるみ)
- ⑤ 原田 奈央 (はらだなお)
- ⑥ 近藤 文 (こんどうあや)

(2) 金子館長が推薦する新進気鋭の陶芸家(6名)の作品を展示・販売

※主に笠間を拠点として活躍(町田氏、原田氏は城里町在住)

**金子館長からのコメント:**

**笠間大賞展に合わせて笠間の食器の良さを紹介するため、大賞展に出品していない作家も含めて選びました。**

(3) 展示・販売数 約30点～50点(器中心)

※現在制作中

一部公募部門受賞作

審査員特別賞

大賞



田中陽子（茨城県）  
影華（よみ：かげはな）  
45×70×70cm

石崎泰之賞



林麻依子（埼玉県）  
夜に迷わないように  
25×55×38cm

準大賞



アイザワリエ（茨城県）  
縹  
47×62×35cm

唐澤昌宏賞



明石朋実（愛知県）  
釉はじき染付大鉢  
20×43×44cm

優秀賞



大石早矢香（大阪府）  
Sensitive apple -New era-  
36×32×30cm

小山登美夫賞



百崎優花（神奈川県）  
静華（よみ：せいか）  
75×75×7cm

優秀賞



中井波花（石川県）  
肖々-ayakatte-（よみ：あやかって）  
43×55×44cm  
撮影：岡村喜知郎

寺本守賞



佐藤典克（神奈川県）  
繕器（よみ：よりき）  
33×56×56cm

奨励賞



稲葉周子（滋賀県）  
葉器（よみ：ようぎ）  
25×63×30cm

花里麻理賞



齋藤まゆ「王国」  
30×60×60cm

奨励賞



高橋朋子（千葉県）  
月筐（よみ：つきがたみ）  
16×24×18cm

藤田裕一賞



谷村さくら  
Deep Forest  
50×68×40cm

奨励賞



堀貴春（石川県）  
White bone mantis  
49×83×57cm

二部指名コンペ部門受賞作

審査員長特別賞

大賞



小野哲平（高知県）  
「ポット」ほか

審査員長特別賞



安藤雅信（岐阜県）  
作物の後半生

準大賞



山野辺彩（栃木県）  
「ティーポット  
(indigo)」ほか

優秀賞



鈴木稔（栃木家）  
「柄違いの四方皿」  
ほか

優秀賞



田村文宏（愛知県）  
白瓷大皿ほか

奨励賞



伊藤雅風（愛知県）  
朱泥急須ほか

奨励賞



陶工房旂（岡山県）  
伊部皿ほか

奨励賞



野口悦士（鹿児島県）  
緑青台皿

※二部指名コンペ部門の画像は出品作品の一部です。

一部公募部門入賞・入選者名一覧

大賞 田中陽子（茨城県）

準大賞 アイザワリエ（茨城県）

優秀賞 大石早矢香（大阪府）、中井波花（石川県）

奨励賞 稲葉周子（滋賀県）、高橋朋子（千葉県）、堀貴春（石川県）

審査員特別賞 林麻依子（埼玉県）、明石朋実（愛知県）、百崎優花（神奈川県）、佐藤典克（神奈川県）、齋藤まゆ（石川県）、谷村さくら（滋賀県）

以下入選者

青木岳文（岐阜県）	近藤なを（東京都）	ピーター・ハーモン（兵庫県）	由良りえこ（茨城県）
東正之（岐阜県）	佐伯守美（栃木県）	東村亜矢（兵庫県）	Jovana Čavorović（岐阜県）
市野秀作（兵庫県）	坂本章（鳥取県）	樋口邦春（奈良県）	輪笠伸好（千葉県）
伊藤公洋（愛知県）	坂本直隆（千葉県）	飛田厚子（愛知県）	若狭祐介（広島県）
伊藤信夫（香川県）	佐藤正徳（愛知県）	平岡純平（石川県）	若月ハヅナルミ（長野県）
井上英基（茨城県）	佐藤雅之（茨城県）	平賀愛子（神奈川県）	若林和恵（神奈川県）
今田拓志（広島県）	佐野 奈月（東京都）	蛭川菜南（大阪府）	渡辺国夫（山梨県）
伊村俊見（岐阜県）	澤田勇人（茨城県）	福野道隆（茨城県）	渡邊陽子（広島県）
宇佐美成治（栃木県）	重本千尋（茨城県）	藤原彩人（栃木県）	（敬称略 五十音順）
梅本孝征（愛知県）	柴田弘道（茨城県）	古井晶子（愛知県）	
えきのり子（栃木県）	清水一二（兵庫県）	古川巻（山口県）	
江沢規予（東京都）	新里竜子（沖縄県）	星野榮一（千葉県）	
圓田拓男（佐賀県）	杉浦晶子（愛知県）	保屋野武（東京都）	
大岩千珠（石川県）	鈴木伊佐子（カナダ）	牧野修一（茨城県）	
太田公典（愛知県）	鈴木健（岐阜県）	町田幸（茨城県）	
大谷雅彦（山口県）	砂山ちひろ（茨城県）	松井康陽（茨城県）	
大槻智子（神奈川県）	Zeng Huiru（京都府）	松尾良弘（広島県）	
大貫博之（茨城県）	高木彩子（東京都）	松形恭知（宮崎県）	
大原功樹（埼玉県）	高木寛子（東京都）	松永千代美（長野県）	
岡田泰（山口県）	高瀬豊丈（茨城県）	松村仁団望（栃木県）	
小形こず恵（静岡県）	高田治（兵庫県）	丸山純（茨城県）	
尾木卓弥（岐阜県）	高橋奈己（東京都）	マルヤマタクヤ（茨城県）	
奥川真以子（佐賀県）	高橋義直（茨城県）	三上慶耀（北海道）	
奥村巴菜（千葉県）	田崎太郎（茨城県）	水町文美（東京都）	
尾澤まや子（埼玉県）	田原良蔵（東京都）	水元かよこ（石川県）	
鍛治ゆう子（兵庫県）	丹羽シゲユキ（北海道）	宮下陽（愛知県）	
加藤智也（岐阜県）	徳田八十吉（石川県）	宮島正志（東京都）	
金田萌永（滋賀県）	富川秋子（神奈川県）	深山香里（千葉県）	
上島かな子（東京都）	止原理美（山口県）	望月美鶴（愛知県）	
神田和弘（鹿児島県）	仲岡信人（兵庫県）	百田輝（神奈川県）	
神田樹里（鹿児島県）	長岡博人（東京都）	森寿光（埼玉県）	
木内洋介（長野県）	中里知世（神奈川県）	森口剛次（和歌山県）	
岸田怜（長野県）	中田博士（石川県）	森田高正（埼玉県）	
木野智史（京都府）	中田雅巳（石川県）	森田文雄（埼玉県）	
金淑善（千葉県）	中村慎（佐賀県）	森山寛二郎（福岡県）	
國定克彦（京都府）	南森千雅（大阪府）	安田直子（千葉県）	
高迎錦（中国）	新村陽子（千葉県）	矢次美穂（岐阜県）	
後藤秀樹（岐阜県）	西澤伊智朗（長野県）	山岸大祐（愛知県）	
小林浩（茨城県）	根本峻吾（茨城県）	山口美音（岐阜県）	
小峰尚（茨城県）	花田和彦（佐賀県）	山口美智江（愛知県）	
小山恵美（東京都）	羽石修二（茨城県）	山路和夫（茨城県）	
小山七郎（北海道）	林友加（岐阜県）	山元規子（茨城県）	

## 二部指名コンペ部門出品者一覧

---

大賞 小野哲平（高知県）

準大賞 山野辺彩（栃木県）

優秀賞 鈴木稔（栃木県）、田村文宏（愛知県）

奨励賞 伊藤雅風（愛知県）、陶工房旻（岡山県）、野口悦士（鹿児島県）

審査員長特別賞 安藤雅信（岐阜県）

以下出品者

五十嵐瞳（富山県）

伊藤環（岡山県）

稲吉義光（茨城県）

岩崎龍二（大阪府）

打田翠（岐阜県）

大江憲一（岐阜県）

小堤晶子（茨城県）

熊谷幸治（山梨県）

小林東洋（茨城県）

JAPAN CRAFT SAKE COMPANY（東京都）

鈴木環（茨城県）

田淵太郎（香川県）

西川聡（神奈川県）

服部竜也（岐阜県）

松永圭太（岐阜県）

丸直製陶所（岐阜県）

森正洋デザイン（佐賀県）・白山陶器製作（長崎県）

森岡成好（和歌山県）

柳井友一（石川県）

山田洋次（滋賀県）

山本亮平（佐賀県）

横山拓也（岐阜県）

（敬称略 五十音順）